

1. 件名「原子力機構バックエンド対策監視チームに関する事業者面談」

2. 日時：令和3年6月17日（木）13時30分～14時50分

3. 場所：原子力規制庁16階A会議室

※本ヒアリングはテレビ会議にて実施

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 研究炉等審査部門

戸ヶ崎安全規制調整官、細野安全管理調査官、伊藤安全審査官、

木村管理官補佐、島村主任安全審査官、上野管理官補佐、井上技術研究調査官

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

バックエンド統括本部 次長 他3名

安全・核セキュリティ統括部 安全・核セキュリティ推進室 担当者

5. 要旨

○国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「原子力機構」という。）から、資料に基づき、原子力機構バックエンド対策監視チーム会合（以下「チーム会合」という。）の令和3年度議題案及び資料概要について説明があった。

また、6ヶ月に1回程度のチーム会合に加え、1ヶ月に1回程度面談を行いたい旨説明があった。

○原子力規制庁から、主に以下の点を伝えた。

（1）チーム会合においては、原子力機構が取り組んでいるバックエンド対策（廃止措置、放射性廃棄物管理・処理処分等）について対応が進んでいるもの、いないものを具体的に示し、進捗状況を整理して説明すること。

（2）各施設において管理している放射性廃棄物について、リスクも考慮しつつ処理・処分方法の検討が必要なものを整理して説明すること。

（3）面談の実施頻度については、適切な情報共有の必要性から了解した。

○原子力機構から、了解した旨の返答があった。

6. 配布資料

・令和3年度バックエンド監視チーム会合の議題案及び資料概要について